日本共産党
伊丹市議団
ニュース

第４００号
発　　行
２０２３年
２月１５日

伊丹市千僧1-1
784-8114
（直　通　）

2023年度予算で
市民の要求が実現

２月14日、伊丹市より今年度の補正予算及び来年度予算が発表されました。党議員団と市民が要求していた子育て施策等が前進しました。

以下、その一部を紹介します。

新規　子育て支援医療費助成事業
（中学生までの所得制限撤廃・高校生世代入院無償化）201,522千円

担当課：後期医療福祉課　TEL 784－8041

■概要
子どもが世帯の所得に関係なく医療を受ける機会を確保するために、令和5年7月から所得制限を撤廃し、中学生までの通院・入院に係る医療費の完全無償化と新たに高校生世代の入院費を無償化します。

■事業費内訳
・扶助費　183,949千円
・委託料他　17,573千円　合計 201,522千円

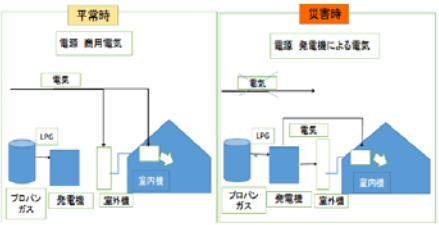
年齢（学年）	自己負担			
	通院		入院	
	所得制限内	所得制限外	所得制限内	所得制限外
0歳	無償			
1歳～中3	無償	助成制度なし ↓ R5.7月～無償	無償	助成制度なし ↓ R5.7月～無償
高校生世代	助成制度なし		助成制度なし ↓ R5.7月～無償	

新規　避難所整備事業
（学校体育館空調設備整備事業）69,304千円

担当課：危機管理室/施設課　TEL 784－8166

■概要
避難所指定の小学校体育館に空調機器を設置し、発災時は3日間の自立運転可能な環境を整備する他、避難所生活における市民の健康配慮等、避難所環境の充実を図ります。
令和5年度は1校をモデル事業（実証実験）として設計及び施工を行います。

■事業費内訳
・工事請負費　65,604千円
・設計委託料 他　3,700千円　合計 69,304千円



新規　放課後児童くらぶ管理運営事業
（長期休業中における児童くらぶ昼食提供事業）21,244千円

担当課：子育て支援課　TEL 784－8079

■概要
児童の健全育成及び就労と育児を両立する保護者の負担軽減を図るため、17小学校各児童くらぶに在籍する希望者に対し、夏休み期間（土曜日及びお盆を除く）において民間事業者による昼食提供を行います。

■事業費内訳
・調理業務等委託料　20,585千円
・消耗品費 他　659千円　合計 21,244千円

私立保育所等給食食材調達支援事業
（学校給食等食材調達支援事業 ）59,980千円

担当課：教育政策課/小学校給食センター/中学校給食センター/教育保育課/こども発達支援センター　TEL 784－8081

■概要
食材価格の高騰が見込まれる中、食材費増加分を保護者へ負担を転嫁することなく、給食の量と質を確保するため、下記施設に対して食材費増加分を支援します。

■事業費内訳
・就学前施設（保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設、こども発達支援センター等）　44,143千円
・小学校給食センター（小学校、特別支援学校）　10,202千円
・中学校給食センター（中学校）　5,635千円　合計 59,980千円

12月冬至献立（小学校給食）

冬至には
かぼちゃとゆずを使用した献立

上原　ひでき
090-3355-8251

ひさ村　真知子
090-4491-7521

第2子の保育料無償化事業

担当課：教育保育課

99，565千円　TEL 784－8035

■概要

子ども2人以上を同時に就学前施設に預ける保護者の経済的負担を軽減するため、所得に関わらず第2子の保育料を令和5年9月から無償化します。また、一定の所得基準未満の世帯については、年齢制限を撤廃し無償化します。

■事業費内訳

（歳入）・保育料（私立）　▲57，627千円

・保育料（公立）　▲25，730千円

（歳出）・施設型給付費等　16，208千円　合計 99，565千円

令和5年9月～

所得基準（目安）	第1子が就学前	第1子が小学生以上
年収360万円未満	第2子 半額→無償化	第2子 半額→無償化
年収360万円以上	第2子 半額→無償化	第2子 全額

新規

公園緑地等整備保全事業（昆陽池公園トイレ更新事業）

担当課：公園課

3，619千円　TEL 784－8134

■概要

経年劣化している昆陽池公園の多目的広場トイレを、明るく、清潔で、だれもが安心して使いやすいトイレに建て替えます。

新しく建てるトイレの構造について、安全性の検討・確認を行うため、構造計算を委託します。

■事業費内訳

・多目的広場トイレ更新構造計算委託料　3，619千円

市営住宅等整備保全事業（耐震補強等工事・住戸タイプの小型化設計委託）

担当課：住宅政策課

634，590千円　TEL 784－8069

■概要

市営住宅等整備計画に基づき、一定の耐震性を満たしているものの、十分ではない住宅の耐震補強工事を実施するとともに、外壁や屋上の改修工事を行い、長寿命化を図ります。

また、ニーズの高い単身高齢者の住宅確保に向けて、住戸タイプの小型化（1住戸を2分割）工事の実施設計を行います。

・対象住宅：（耐震補強等工事）荻野団地4・5・6号館、天神川団地1・2・4号館　計6棟

（住戸タイプの小型化実施設計委託）玉田団地6・9号館

■事業費内訳

・工事請負費　629,200千円

・委託料　5,390千円　合計 634，590千円

新規

議会情報発信事業・議会運営事業（議会ICT推進事業）

担当課：市議会事務局　議事課／総務課

8，596千円　TEL 780－4090

■概要

より多くの市民に議会に関心を持っていただけるよう、自宅等から委員会審査の様子を視聴できる「委員会インターネット中継」の実施やグループウェアの更新に合わせてペーパーレス会議システムを導入するなど、ICTを活用して議会運営の効率化を図ります。

委員会インターネット中継（イメージ）

■事業費内訳

・委員会インターネット配信業務　7,381千円

・ペーパーレス会議システムの導入他　1,215千円　合計8,596千円

私立保育所等整備事業

担当課：教育保育課

407，872千円　TEL 784－8035

■概要

保護者の就労意向の高まりによる保育需要の増加に対応するため、60名規模の保育所2施設の整備と10名定員増を実施し、保育定員の確保に努めます。

（整備方法）

保育需要の高い地域での新設又は市内既存保育所の増設

■事業費内訳

保育所等施設整備事業補助金　407,872千円